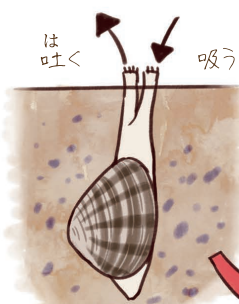


潮干狩りが楽しくなるアサリの話

著者 一日一種
(イラストレーター
・漫画家)

潮干狩りは一年中楽しめるアクティビティですが、特に春は潮が大きく引き、貝の身が大きくなるのでオススメの時期です。そのため GW 前後は多くの人で浜にはぎわいます。

アサリのいるポイント

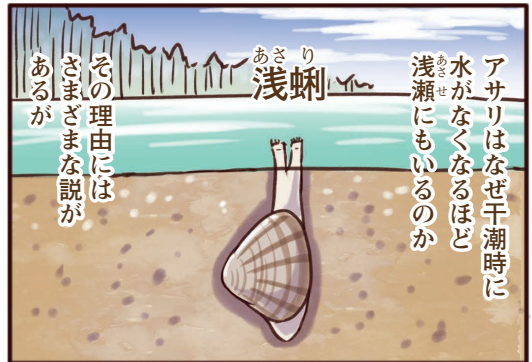


アサリは砂に潜って水管を出して水中のプランクトンなどを濾しとって食べる

すいしつじょうか さよう
これが水質浄化作用をもたらすので、アサリは海の掃除屋とも呼ばれている

水管を出した後は穴ができるので

このあたりを掘るとアサリが見つかりやすい



※アサリは潮間帯～水深 10m くらいまで生息



潮干狩りで採れる貝たち

アサリのほかにも潮干狩りではさまざまな貝が見つかります



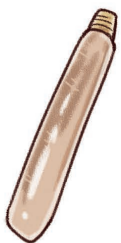
アサリ

殻長：約 4cm
殻の模様は個体差が大きい



ハマグリ

殻長：約 8cm
三角形に近い形で、ほぼ左右対称



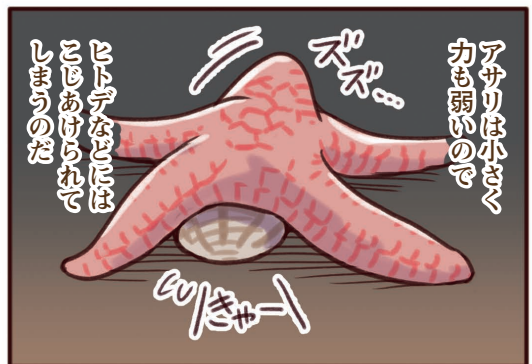
マテガイ

殻長：約 10cm
細長い二枚貝。潜った穴に塩を入ると飛び出してくる

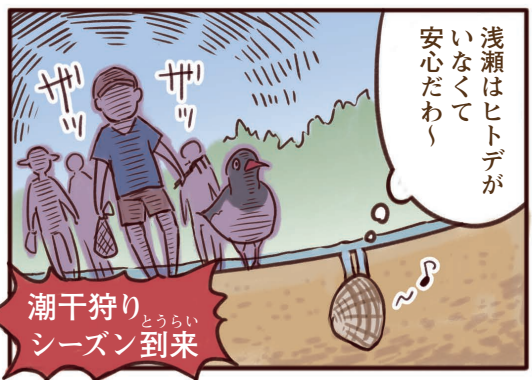


ホンビノスガイ
(外来種)

殻長：約 8cm
ハマグリに似るが、やや丸みがあり左右非対称



公式の「潮干狩り場」でも場所によって採れる量や使える道具などのルールがあります。事前に調べておきましょう。



潮干狩り
シーズン到来